

●しゃらくかい
写真俳句会

平成30年10月30日 034

投稿/投票宛先 ; kinuko_thompson@hotmail.com

© 2018 Sharakukai

神無月兼題「丸い物」 出題：読者ESさん

写真俳句



1 すすき分け白球いづこ草野球

秋日和に原っぱで草野球、懐かしいですね。
今は体力が？・・・。



2 夕暮れて天井に灯すすき色



3 水際の丸み際立つ秋の水

いつも見てる風景なのですが、この日は
写真よりもずっと丸く見えました。

収穫の南瓜ゴロゴロ トランクで



4 収穫の南瓜ゴロゴロトランクで

今年は南瓜が良くできました。帰りの車の中では南瓜がゴロゴロと賑やかでした。

「富士山頂」円い消印秋へ飛ぶ



まる

5 「富士山頂」円い消印秋へ飛ぶ

富士登頂を果たした長女からの絵葉書です。



きこく

6 棘の中昇る満月枳殻の実

枳殻とはカラタチのことです。



7 果実熟れ色なき風に吹かれおり

ザク口の实の中を突き抜けるような透明な風が吹く朝…。



8 秋の日にコキアの丘を楽しげに

常陸那珂公園には丸い形のコキア（箒草）が数多く植えられています。もう少し経つと真っ赤に紅葉するそうです。

俳句

1 炎天下ぼうず頭のすべり込み

今年の甲子園は例年になく気温もプレイも暑かったです。

2 折々の風を含みて林檎落つ

秋口の強い風をやり過ぎた林檎がとうとう落ちました。

3 丸窓に溢るる秋や明月院

鎌倉明月院の丸窓は見事。紫陽花だけでなく紅葉も素敵です。

4 月団子葡萄杯皆丸い

5 秋うらら茶飲む縁側母丸し

母の背本当に丸くなりました。

6 間髪を入れず丸、丸花火かな

今年の夏は花火大会によく行きました。

7 新蕎麦に興味添えたる水車かな

水車が回る田舎のそば屋。思わず引込まれてしまう。



パステル画とその写真：読者ESさん

短歌

天界に
咲くと言はれし曼珠沙華
下界の野辺に
今咲き乱れ

準坊

発芽から一週間で咲く曼珠沙華。
花びらもよく観察すると実に不思議な形です。
埼玉県巾着田



川柳

目はかすみ足つまずくも歳相応 準坊

順調に歳を重ねている証拠ですね。

敬老の祝いまんじゅう受け絶句 準坊

自治会より敬老のお祝いが届き、正直ショックでした。

プーチンに侮られても笑み浮かべ 準坊

22回も会談、遅々として何も進まぬ領土問題。パフォーマンスに喝！

写真投稿



読者NGさん
「スペインの日没」



iSAMU
「秋牡丹」
(シュウメイギク)

iSAMU
「菊」





iSAMU

「秋の牡丹」

北切雀

先月ロンドンのキュー王立植物園で、高浜虚子が訪英の印象を詠んだ句碑を見かけました。



雀らも人を恐れぬ国の春

Even Sparrows
Freed from all fear of man
England in Spring

虚子

30年9月「月」(出題者:iSAMU)の作品と投票結果

<< >>は作者コメント、*は読者コメントです。

- * HPの立ち上げ、おめでとうございます。過去の作品が見れるのはとってもいいですね。
- * 「月」は俳句として伝統的な兼題で、優雅な画像と俳句が揃いましたね。
- * 「月」の写真俳句、いい作品がそろいとていいですね。

写真俳句 投票数：16

一席

かぐや姫いづこに隠し秋の月 iSAMU (8票)



<< 最近はやさしいカメラの性能が良くなり、月もクレーターまで映るようになりました。これは8月の写真です。>>

- * ロマンチックな句ですね。写真の月の周りももう少し欲しかった。
- * 本当にかぐや姫や餅つきうさぎもみあたりませんね。でも月の神秘性は残されるでしょう。
- * 月の写真がすごい!!
- * NASA発表のような素晴らしい月写真。これではかぐや姫は裏屋敷に籠るよりすべなし。
- * とても幻想的です。かぐや姫がどこかにいそう…。



月齢を超えたる孫や九月尽 北切雀（7票）

<< 下の孫が一歳になりました。「もう」とも「やっと」とも。>>

- * 0歳の赤ちゃんの時だけの数え方が終わった！これからは年齢ですね。
- * 孫が出てくると弱いのでござる。
- * 兼題の月の句としては変化球ながら写楽としてはこれもありますね。
孫の可愛さは誰しも同じです。
- * お孫さんかわいい……………。
- * きっと可愛いさかりでしょうね。



俗世を照らす名月凜として 池福楼（6票）

<< 名月を眺めていると些細なことで悩むなど、
どうでも良いと思う…。>>

- * たとえ昼間で見えなくても、月はいつもこんなふう
に照らしてくれているんですね、もっと空を見る
ようにしましょう。
- * 皓皓と月が輝いている写真が素晴らしいです。
- * 写真と句が合っていて美しい。
- * お月さまを眺めていると心が洗われる気がしますね。

* 大きな月の美しさもさりながら、全体なんとも綺麗。今年のお月見はこの写真でさせていただきました。

峰近し（順不同）



仲麻呂も仰ぎし同じ月出ずる 昼寝覚

<< 奈良三笠山の近くの興福寺から。千何百年も昔の人も
同じ月を見ていた、と思うと感慨深いものがあります。>>

- * 三笠山と言えば安倍仲麻呂ですね。生涯を終えた異国の地でも月を
眺めていたのでしょうか。
- * 万葉集の時代に遡る雅な世界の歌と暮らしを再現したかのよう。
句と画像に感銘しました。
- * 1000年以上も昔に、同じ月を見て句を詠んだ人がいて、それを
今でも日本で受け継いでいることの凄さを感じました。
- * 五重の塔と月が上手くはいつてとてもいい写真だと思えます。
昔を偲んだ句によくあっていると思えました。

本心を見透かされそな秋の月 準坊

<< 秋の月は正に静謐ですね。>>

- * 目らの心の内を見つめている句。中句が字数のためか
ちょっと苦しいのが残念。
- * 今年の中秋の名月は、私にとっても心に残るもので、
この句と写真がとっても心に沁みました。
- * 写真も句も綺麗ですね。こんなお月見したかった。
- * 心が静まる風景です。月に心を見透かされそうという
擬人法がいいですね。
- * 皓皓と照る月の光には物の本質を射抜く力があるようです。



お酒よし団子供えて
月を待つ



お酒よし団子供えて月を待つ 久芽

<< 月見団子もよし、コップ片手に月の出るのが
待ちどおしい。>>

* 昔ながらの行事を楽しむことは日本人の心の機微に触れます。

ソゾタウン皆のおかげで月へ旅 梵木

- * 月旅行が現実になるなんて、技術の発達についていけない。
- * 皆のおかげで月へ旅（本当に儲けてますね）。月のほうから地球を観るのが楽しみだそうで イヤハヤ。
- * 最初の月面到着の映画化「ファースト・マン」を観ました。あれから半世紀で月観光旅行？ヒトという種を考えてしまう。

まだ四時半青空に出づ月白し 千泉

* 「白夜月」ですか。何とも言えない
美しさですね。



俳句 投票数：14



今年1月の月食時の写真です。
(撮影：iSAMU)。

* iSAMUさんの月食の写真、
ステキです！！

一席

灯り消し部屋に月影招き入れ 準坊 (11 票)

<< 最近はお月見の風習は稀になってしまいました。>>

- * 私も時々部屋の灯りを消して月や星を見るので、月影を招き入れると言う表現がいいなあと思いました。
- * 静かな秋の夜が感じられて気持ちいい句ですね。
- * 何とも雅びでしなやかな心の持ち主です。
- * 子供の頃はこれができる家でした。
- * 月を招く、とてもロマンチックな句だと思います。
- * 月のあかりは柔らかくて、心安らぎますよね。
- * 明かりを消すと、月の光の明るさがよくわかります。

佳作**夜勤終え顔色白く残る月 北切雀 (5 票)**

<< 昼の月に「お疲れさん」と声をかける。>>

- * お月さまもお仕事終えて帰ると思うと親近感が増します。
- * 残月も作者に声をかけている。夜勤疲れの身にそそがれる月光の癒し。素晴らしい。
- * 夜勤明けのまだ薄暗い時の月明かりを詠う、心の余裕がいいですね。百人一首の家持の句を思い出しました。お勤めご苦労様です。
- * お互いにお疲れさま、ですね。
- * 月からも「ご苦労様」と声がかかりそう。

孫の描く月見だんごの数かぞえ 千泉 (4 票)

- * 満月は12個、十五夜は15個…。お孫さんいろいろな由来を知るといいですね。
- * 孫と穏やかな時を過ごす様子が伝わります。

満月や遠吠えまねる犬愛 (かな) し 池福楼 (4 票)

<< こんな明るい月の夜はもっと飼い主と戯れたいか。>>

- * 実は私も似たような句を作りましたので一票。

峰近し (順不同)**熱帯夜月影さえも疎ましく 昼寝覚**

<< 今年の夏は本当に寝苦しい夜が多かったです。>>

- * 今年は熱帯夜が多かったですね。寝苦しさが良く出ています。
- * 夜でも30度越えの日々。月を眺める気にもならない。
- * 今年の夏本当に暑かったです。月も疎ましく感じられました。

嵐去り無月の街にサイレン音 久芽

<< 台風21号外に出てみたら遠くサイレンの音が聞こえました。>>

- * 嵐の後の静けさを極立させるサイレンが不安感を煽る。
- * 不安、不吉な緊張が走る。

街の月ガラスに映り影うすい 梵木

- * 街の夜の明るさは月の鑑賞には不向き。

写真いいね**かぐや姫いづこに隠し秋の月 iSAMU**

推薦者：2名（読者NGさん、池福楼）

- * 高級カメラでも月はなかなかこう写らない。撮影の腕がいいですね（池福楼）。



俗世を照らす名月
凜として

俗世を照らす名月凜として 池福楼

推薦者：2名（読者NGさん、北切雀）

- * 今年のお月見はこの写真でさせていただきました。
素晴らしい月の写真が揃った9月号の中でも出色の月。
これ程清らかに冴えきったシャッターチャンスは
珍しいことでしょうか、そのチャンスをものにする
力量に感嘆（北切雀）。



月齢を超えたる孫や九月尽

月齢を超えたる孫や九月尽 北切雀

- * 推薦者：2名（読者NGさん、読者FNさん）
- * 読者FNさん：周りのカラフルボールがこれからの
未来を表しているかのようにも感じられるし、いっぱい
のボールのように歳も沢山とって長寿にと願う心も見える
ようです。明るくておめでたい写真でグッドです！！



本心を見透かされそな
秋の月

本心を見透かされそな秋の月 準坊

* 推薦者：1名（読者NGさん）

短歌

ほんのりと
白から赤に頬染めて
心地良さげに
酔う酔芙蓉

準坊

<< 朝は白、昼はピンク、夕には赤にと
色変える一日花のスイフヨウ（酔芙蓉）。>>



* 作者の花への造詣に感心します。「酔芙蓉」粋な名前ですね。

- * 作者さん、読者さん、いつもご協力ありがとうございます。多々ある不備、不手際のお見逃しも感謝です。
- * 平成30年11月の兼題は昼寝覚さんから「川、水の流れ」、12月は池福楼さんから「母」と出ています。
- * 平成30年10号の作品の写俳、俳句の中で「いいね」と思われた二作品の番号を投票して下さい。
- * 句とは別に、写真として特にいいと思われる写俳作品がありましたら、「写真いいね!」として投票下さい。
- * 投票しなかった作品へのコメントも遠慮なくお寄せ下さい。短歌、川柳也大歓迎です。
- * 神無月10月への投票、霜月11月号作品への投稿の締め切りはともに平成30年11月20日です。
- * 随想、珍事報告など書き込みの他、読者さんからの写真や句の投稿、兼題提案もお待ちしています。

「写楽句会」(五十音順)

池福楼、iSAMU、北切雀、準坊、隅っ孤、沈丁花、千泉、久芽、昼寝覚、梵木

写楽句会034(連絡先: kinuko_thompson@hotmail.com)

© 2018 Sharakukai

筆責: 北切雀

校正: 準坊、池福楼

